

あなたの服次は私が

名古屋女子大 学生企画の交換会

服の再利用を促すための交換会が9月30日と10月1日、瑞穂区の名古屋女子大の大学祭であった。



古着について説明する学生（左の2人）ら＝瑞穂区の名古屋女子大で

新たに作られる服を減らすことで、生産時の環境負荷を軽減させようと、学生たちが企画し、取り組んだ。

会は、同大家政学部生活環境学科で、環境問題などについて学ぶ3年生6人が企画。全国で交換会を開いている企業「ワンピース」（兵庫県加古川市）の協力を得て、服を提供してもらうなどした。

交換会では、同社に用意してもらったものや、事前に学内で募ったものなど1

04点の服を用意。来場者は、不要な服と、会場に並んだ古着を交換する。服を持って来ない来場者は、1点200〜300円で購入することもできる。

会場には、赤や黒などさまざまな色の上着やバッグなどが飾られ、訪れた人は楽しみに眺めていた。

出店のリーダー梅村佳那さん(20)は「見に来てくれる人は、結構いるんだと分かった。今後も取り組みに関わっていきたい」と語った。(高橋信)

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています

(c) .中日新聞社 無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています